

# あなたの 声

## を町政に

### 一般質問

1問1答方式で行いました。質問時間は1人30分です

#### 問 火災放送で場所を分かりやすく

#### 答 ○○さん宅付近と明確に行う

**Q** 火災放送は福山消防局からの通報に従って行われ、火災の場所は、公共的な建物を中心に行われている。本町には、公共物が少なく放送を聞いても場所が分からないことが多い。  
○○さん宅付近というのが一番分かりやすい。

**A** 町長 福山消防局と協議し、分かりやすくできないか。  
**Q** 火災場所を特定する手段として、○○さん宅付近が有効である。消防局も了解されているので、今後そのように行う。



松本彰夫議員

**Q** 公共事業が大幅に減少する中、町内の業者も大変厳しい状況にある。  
地元業者にできるだけ多く発注できるように配慮すべきではないか。  
現在一般競争入札が主流となっているが、本町の場合は、できる限り指

名競争入札を継続すべきではないか。  
**A** 町長 本町では、現時点では、指名競争入札がベターと思う。  
**Q** 県からは総合評価方式の入札も指導されている。導入にあたっては、地元への貢献度を重視すべきではないか。  
**A** 町長 総合評価方式は、町も業者も大変な事務量となる。導入にあたっては

慎重に取り組む。  
**Q** 事業費が高額の場合などは、工事を分割するなど町内業者を指名できるようにするべきではないか。  
**A** 町長 特殊な工事を除き、できる限りそのようにしたい。

#### 問 ふるさとふれあい事業の公表は

#### 答 来年の審査会時に公表



村上克郎議員

**Q** 支援対象事業費は6月補正で2,202万4千円となった。現在の事業基金と審査委員の構成、広報は。

**A** 町長 今議会に補正予算を提案。神石高原町(積立)1億円、住民・企業などの寄付114万円・財

団法人民間都市開発推進機構の拠出金5千万円の1億5,114万円だが1億円はハード事業には使用しないので、来年度は2,911万6千円。  
審査委員は5名で2年間。

成果は21年度の審査会時に公表する。

**Q** 肉用牛改良センター跡地の維持管理と共同飼育を実施し、350頭(法人100頭、全農広島250頭)の飼養に踏み出しているが、牛舎の使用料と、状況は。

**A** 町長 現在、4組合員で、60頭の目標で、9月中旬

全農が50頭を今年度中に100頭が搬入される。畜舎の使用料400円は組合が収受できる。

**Q** 後を絶たない農作業事故を減らし、安全な農作業をどう啓発し、人命、負傷者をどう救うかが大きな問題だ。

昨年の発生状況は死亡者1名、負傷者は43名。安全な農作業の取り組みを伺う。  
**A** 町長 啓発、指導を農機具メーカー、JAなどと連携し取り組みたい。



町道草刈り



紙ヒコーキタワーから

# 問 次期町長選への政策の柱は

## 答 財政健全化の継続を柱に

**Q** 次期町長選出馬にあたって町長の政策が聞きたいとの住民の声がある。

**A** 町長 行政施策は広範多岐にわたるが政策の柱は、

**Q** 財政の健全化、いわゆる「二つの過剰対策」の継続を柱とする。

**Q** 三つの過剰の一つ「職員の削減計画」については。

**A** 町長 22年度からの後期計画を21年度に策定する。

**Q** 現計画は生ぬるい。勧奨制度を充実し加速すべきではないか。

**A** 町長 勧奨制度の優遇措置をケースバイケースで考え加速させる。

**Q** 二つ目の「借金抑制計画」は。

**A** 町長 町債発行の原則を堅持する。



瀬尾征爾議員

**Q** 三つ目の「不可動資産」の対応は。

**A** 町長 思うようにすすまない。持つておれば維持費も要るので思い切った処分を考えたい。

**Q** 農地を守り農業を振興する切り札は法人の育成だ。既存法人に対する育成措置は。

**A** 町長 適当な助成措置を考える余地はある。

**Q** 向こう4年間の法人組織化構想は。

**A** 町長 10法人をめざす。

**Q** 井関定住団地は住民の期待と不安を担っている。町長の決意は。

**A** 町長 課題はあるが町とLIPは共同責任でやっていく。良い結果になるよう最善の努力をしていく。

# 問 ケーブルテレビの取り組みを

## 答 必要最小限で取り組みたい

**Q** ①テレビ地上デジタル放送の難視聴解消対策は喫緊の課題である。

**A** 町長 ②老朽が著しい、油木・三和地区施設をはじめ、全町統一した行政告知放送施設整備(情報通信基盤整備)はもはや放つとけない。  
③高速インターネットは

将来の営業・企業に必須条件であり格差のない環境づくりが切望されるが、民間業者など他力での打開の見通しは極めて薄い。

以上大枠3つの課題を網羅した解消手段としては、ケーブルテレビが最善と考えられる。効率的且つ効果的な方



小林 貢議員

**Q** 法で現在のアナログ放送が終了する平成23年7月24日までに整備するのが適切ではないか。

**A** 町長 この件については、議会の具申書もでている。町民の皆さんのニーズが多い事も行政として理解できる。

財政改革も実行中だが、これも住民の幸せのための手段に過ぎない。大枠3件の問題が解消し、住民の夢が叶うとすればケーブルテレビはあった方がよい。優先順位を定め、必要最小限の事業に抑え積極的に取り組みたい。設置と運営には加入率が大きく影響する。即実行の断言はできないがそれらの内容を十分吟味しながら、完全デジタル化に間に合うようにやりたい。



環境美化運動(高蓋自治振興会)